

2023年度 第5回1月 早慶上理・難関国公立大模試 地理B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字、脱字、漢字間違いは0点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は0点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ0点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については、漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について、スロヴェニア↔スロベニア、パキスタン↔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には、適宜加点。ただし、満点は越えない。）

↓

以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは1点減点。
- ② 字数オーバーは0点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合、論理が合わない場合などは1点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で、下線が引き忘れてある場合は1問につき1点減点。
(指定語句は、解答中のどこかで使用していればよい)

(*減点しなくていい要素、他の注意)

- ① 加点ポイント以外で誤った記述があった場合、その部分は0点だが、減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は、内容的に整合性が取れていればよく、字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

加点ポイント	
1	<□□□□>
2	□□□□×
3	□□□□?
4	□□✓□□

4 設問別加点要素

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「②(①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

1

問 1 理由 4 点 ※[指定語句] 季節 地軸 北上 3つ全て (下線不要)

☆☆ 指定語句不使用は、指定語句 1 つにつき 1 点減点。

ただし、解答中のどこかで使用していれば減点しない。

地軸の傾きのため気圧帯は季節ごとに南北に移動し、この地域は夏に北上する亜熱帯高圧帯に覆われるから。

【加点ポイント】(※「気候区」の正否は問わない)

①<1 点> 【夏に乾燥する理由】

○亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)に覆われる

②<1 点> 【①について】

○(北半球の)夏に北上する

③<2 点 (1 点×2)> 【②の理由】

○地軸の傾きのため/地軸が公転軸に対し 23.4° 傾いているため →1 点

○気圧帯(亜熱帯高圧帯/中緯度高圧帯)が季節により南北に移動する

/季節により気圧帯(亜熱帯高圧帯/中緯度高圧帯)の位置が変わる →1 点

問 3(2) 6 点

シベリア気団から吹く寒冷・乾燥の北西季節風が、日本海で暖流の対馬海流から水蒸気を受け、脊梁山脈に衝突し上昇気流となって雪雲を発達させるため。

【加点ポイント】

①<1 点> 【影響のある風について】

○北西季節風/季節風 →1 点

②<1 点> 【①をもたらす気団名】

○シベリア気団

③<3 点 (1 点×3)> 【①について】

○日本海(の/で) →1 点

○対馬海流(から/上で) →1 点

○水蒸気を受ける/湿った風になる/多湿になる →1 点

④<1 点> 【降水量が多い理由】

○(①が③を経て)脊梁山脈に衝突する/山脈にぶつかる/山脈により上昇気流となる
/地形性降雨(地形性降雪)をもたらす

問 4 理由 2 点

標高が高い影響で麓部より気温が低くなるから。

【加点ポイント】

★「気候区：イ」の正解を加点の前提とする

①<1 点> 【例外的な気候となる場所の特徴】

○標高が高い／高地／高い山脈上

②<1 点> 【①の影響】

○気温が低くなる／（標高が高くなるごとに）気温が遞減する

2

問 3 理由 3 点

日本が輸入超過となっている原料・燃料の輸出国を多く含むから。

【加点ポイント】

★「記号：ツ」の正解を加点の前提とする

①<1 点> 【数値が 0.5 以下である意味】

○日本が輸入超過である／輸出より輸入が多い／輸入より輸出が少ない
／日本が貿易赤字となる国である

②<2 点> 【「ツ」の国の特徴】

○原料・燃料の輸出国が多い／原燃料を多く産出する

／日本はこれらの国から原燃料多く輸入している

（※「原料・燃料」は「原油」「石炭」「鉄鉱石」などでも可）

問 4 理由 5 点

東京湾の後背地には大消費地が存在するため、食料品などの消費財を中心に輸入額が多く、輸送用機器などの輸出額は比較的小さい。

【加点ポイント】

★「記号：ニ」の正解を加点の前提とする

①<3 点> 【「ニ」の輸出入の特徴】

○食料品の輸入が多い／肉類や魚介類の輸入が多い

／衣類の輸入が多い／消費財の輸入が多い →3 点

△「輸入額が輸出額に比べてかなり多い」のみ

／「自動車（輸送用機器）などの輸出が少ない」のみ →2 点

②<2 点> 【①の理由】

○大消費地が近い／東京は大消費地である／多くの人口を抱える東京が近い →2 点

△「かつてほど工業が盛んではなくなった」のみ →1 点

3

- 問 1 3 ○シンハラ人／シンハリ人
4 ○パンジャブ／パンジャーブ
6 ○シク教／シーク教／スイク教／スイック教

問 3 5 点

外資の進出で、集団間に上下関係のあるジャーティ内で世襲される職業とは異なる、 I C T 等の職種が増えた。

【加点ポイント】

- ①<2 点 (1 点×2) > 【ヒンドゥー社会の差別の背景について】
○職業（職種）により上下関係がある
／職業に基づくジャーティという集団間に差別がある →1 点
○職業は世襲される／親の職業を継ぐため職業選択の自由はない →1 点
②<1 点> 【経済自由化の影響】
○外資の進出／外国企業が増えた
／自動車産業など（I C T 産業など）が進出した
③<2 点> 【①の影響】
○新しい職種が増えた／以前には無かった職業ができた
／ジャーティに存在しない職業に就けるようになった

4

問 7 5 点

植物に含まれる炭素は大気中から取り込まれたもので、燃焼しても大気中の二酸化炭素を増加させないから。

【加点ポイント】

- ①<1 点> 【バイオエタノールの原料について】
○植物／サトウキビ／トウモロコシ
②<2 点> 【①に含まれる炭素について】
○（炭素は）大気中から取り込まれたものである
／光合成により大気から二酸化炭素を取り込んだ
／植物に炭素固定されたものである
③<2 点> 【温暖化の防止に役立つといわれる理由】
○燃焼しても大気中の二酸化炭素は増えない
／燃焼時の二酸化炭素排出量は生育時の吸収量で相殺される